

愛知県環境影響評価審査会小牧岩倉ごみ処理施設部会会議録

1 日時

平成22年9月14日（火）

午前10時から午前11時55分まで

2 場所

愛知県自治センター 5階 研修室

3 議事

(1) 部会長の選任について

(2) 小牧岩倉衛生組合環境センターごみ処理施設更新に係る環境影響評価準備書について

(3) その他

4 出席者

(1) 委員

北田委員、大東委員、那須委員、成瀬（治）委員、堀越委員、吉村委員

（以上6名）

(2) 事務局（愛知県）

（環境部）伊藤技監

（環境活動推進課）打田課長、近藤主幹、伊藤主任主査、高橋主査、
後藤技師、村田技師

（大気環境課）石原主査、川口技師

（水地盤環境課）加藤技師

（自然環境課）小川主査

（資源循環推進課）大橋主査

(3) 事業者等

（小牧市）仲根課長

（小牧岩倉衛生組合）丹羽課長、平岩技監、後藤係長、岩本主事

5 傍聴人等

傍聴人 8 名、報道関係者なし

6 会議内容

(1) 開会

(2) 議事

ア 部会長の選任について

- ・ 部会長について大東委員から推挙があり、北田委員が互選により選出された。
- ・ 部会長代理について北田部会長から大東委員が指名された。

イ 小牧岩倉衛生組合環境センターごみ処理施設更新に係る環境影響評価準備書について

- ・ 会議録の署名について北田部会長が、那須委員と吉村委員を指名した。
- ・ 資料 1 (小牧岩倉衛生組合環境センターごみ処理施設更新に係る環境影響評価準備書等)及び資料 2 (前回審査会 (平成 22 年 8 月 18 日)における指摘事項及びその対応)について、事務局から説明があった。

< 質疑応答 >

【那 須 委 員】 資料 2 の 1 つ目の指摘事項についてだが、冬季に野口、大山の 2 地点でダイオキシン類の濃度が大きくなった要因としては、焼却施設のばい煙以外の影響があったとしているが、発生源として考えられるものは何か。

【事 務 局】 事業実施区域周辺には、ダイキオキシン類を発生する工場・事業所はない。野口付近では、冬季に稲わら焼きが行われていることから、その影響の可能性はある。なお、大山付近では、稲わら焼きが行われているという情報はない。

【那 須 委 員】 ダイオキシン類は、異性体のパターンを解析することで発生源を推定できるが、こうした検討は行われているのか。

【事 業 者】 これまで、異性体のパターン解析は行っていない。確認の上、次回までに整理する。

【大 東 委 員】 準備書 517 ページの調整池の計画断面図を見ると、敷地を確保するために 5m の高さの擁壁が設置されることとなっている。そうすると、擁壁が地盤の支持層まで入ること

となり、地下水の流動に影響を与え、調整池の南側の近傍に湧水地点があった場合に、湧水量が減少する可能性がある。近傍に湧水地点はあるのか。

また、盛土材は、掘削土や調整池の浚渫土と予想され、地山とは振動の伝搬特性が異なるが、こうしたことを考慮した振動の予測が行われているのか。

【事務局】 調査結果によれば、調整池の南側においては、湧水地点はなく、影響はないと考えている。

振動の予測については、準備書 434 ページに予測式を示しているが、内部減衰係数を 0.01 と設定しており、地盤中の振動の減衰を小さく見積もる安全側の予測が行われている。

【大東委員】 準備書 412 ページに建設機械の稼働による騒音の予測結果が示されているが、敷地境界で騒音が急に減少しているが、これはなぜか。

【事務局】 準備書 25 ページに事業計画策定時の環境配慮事項が示されており、工事中の騒音、低周波音に対する配慮事項として、工事区域境界に高さ 3m の仮囲いを設置するとしている。仮囲いによる騒音低減効果を見込んだ予測をしているため、敷地境界で騒音が減少している。

【成瀬(治)委員】 準備書 347 ページに建設機械の稼働による二酸化窒素の 1 時間値の予測評価の結果があり、将来予測濃度が 0.175ppm である。この予測濃度は評価指標 0.1~0.2 ppm の下限値を上回っているが、評価指標に適合しているのはなぜか。

【事務局】 二酸化窒素の環境基準は、準備書 108 ページに記載されており、1 時間値の日平均値が 0.04~0.06 ppm のゾーン内又はそれ以下であることとされ、日平均値の 98% が 0.06 ppm 以下であれば環境基準を達成すると評価している。

また、1 時間値の評価指標は、準備書 330 ページに記載されているとおり、0.1~0.2 ppm とされているが、1 時間値の評価にあたっては、環境基準の評価方法を参考として、ゾーンの上限值と比較されたものである。

【北田部会長】 二酸化窒素の環境基準が改訂された際に、日平均値を 0.04~0.06 ppm にするというゾーンの考え方が入った。1

時間値についても0.1～0.2 ppmが指針値ということで設定された。環境影響評価の参照値としては、上限値の0.2 ppmを用いたということだと思う。

【成瀬（治）委員】 説明を聞くと理解できるが、評価指標のどの値と比較して判断をしたのかわかりにくい。

【成瀬（治）委員】 二酸化窒素の1時間値が0.175ppmとなるのは、どの地点なのか。

【事務局】 二酸化窒素の1時間値が最大となる排出条件、気象条件で予測が行われているが、準備書には最大着地濃度地点は示されていない。

【吉村委員】 新たに設置される焼却施設は、周辺環境と調和した色調にするということで良いが、既存の焼却施設が解体されずに残されると、景観上はあまり良くないと思う。既存の焼却施設についても周辺環境と調和した色調にするなどの配慮は行えないのか。

【事務局】 環境影響評価の考え方は、新たな焼却施設が存在することで、景観が現状からどう変化するかという観点で影響を予測評価するものであり、既存の焼却施設への環境保全措置は対象としていない。

【堀越委員】 準備書643ページを見ると、現在は調整池の周囲にフェンスがあるが、将来整備される調整池の周囲にはフェンスがない。安全上問題はないのか。

【事業者】 現状のような高いフェンスは計画していないが、安全を確保するためフェンスは設置する予定である。

【堀越委員】 フェンスを設置する計画があるならば、それを前提として景観の予測を行っていただきたい。デザインをどうするかという検討の余地もあるし、近景の景観には影響する要素である。

【堀越委員】 人と自然の触れ合い活動の場について質問する。ふれあいの森、兒の森へ向かう道路が事業予定地の東側にあると思うが、準備書13ページの新施設平面図を見ると、この道路が改変されるようである。どういった改変がなされるのか。また、工事中には仮囲いを設置するということだが、仮囲いによってふれあいの森へのアクセスが阻害されないのか。

【事業者】 著しい改変は予定していないが、既存道路の舗装等を行う計画はある。仮囲いは、ふれあいの森へ向かう道路と事業予定地の敷地境界の間に設置するので、ふれあいの森へのアクセスを阻害することはない。

【堀越委員】 道路の舗装工事等があるならば、ふれあいの森へのアクセスに影響が見込まれるので、その内容については、図書に記載すべきではないか。

【事務局】 ご指摘を踏まえ、工事による人と自然の触れ合い活動の場への影響の取り扱いについて検討する。

【大東委員】 準備書 643 ページを見ると、調整池の周囲の擁壁が緑色であるが、壁面緑化を前提としているのか。

【事業者】 コンクリート擁壁にツタなどを植栽することを予定している。

【大東委員】 そうなると、コンクリート擁壁が緑に覆われまでに、しばらく時間が経過する。ボックスを利用して早期に擁壁の緑化を図る工法もあるので、検討いただきたい。

【北田部会長】 資料 2 の 1 つ目の指摘事項だが、ダイオキシン類の冬季の環境濃度が高い状況に関して、焼却施設の稼働には季節変動がないとの説明をしているが、発生源の状況に変化がなくとも、気象条件が変化すれば環境濃度は変化することを認識しておいていただきたい。

また、準備書 299 ページに大気質の予測に使用された三次元マスコンモデルの計算式が示されている。ケアレスマスだとは思いますが、上から 3 つ目と 4 つ目の計算式に誤りがあるので、修正をお願いしたい。

事業予定地の地形を踏まえて三次元のモデルを使用したことは、画期的な試みだとは思いますが、具体的にどういった過程で計算結果が得られたのかが説明不足でわかりにくい。例えば、拡散式での拡散幅を時間とともにどう用いたのかとか、計算のタイムステップはどのように設定したのかなどを具体的に記述することはできないのか、検討されたい。

【事務局】 ご指摘の点は、修正を指示するとともに、記述内容を確認する。

【堀越委員】 準備書 520 ページに日照障害の予測式がある。予測式には、太陽高度角（ h ）と太陽高度（ Z ）があるが、準備書

521 ページの図を見ると、太陽高度（Z）が示されていない。太陽高度（Z）は太陽高度角（h）として整理すれば良いと思うが、確認されたい。

【事務局】 ご指摘の点は、確認の上、修正を指示する。

【大東委員】 準備書 13 ページの新施設平面図を見ると、環境センター発電所との記載がある。新しい焼却施設では、発電を行う計画となっているのか。

【事務局】 新しい焼却施設においても、現在の施設以上の効率の発電を行う計画となっている。

【大東委員】 それであれば、施設の計画諸元に、発電計画を記載した方が良い。

【事務局】 ご指摘の点は検討する。

ウ その他

- ・ 事務局から特にない旨の発言があった。

(3) 閉会